

「もったいない」から「ありがとう」へ

フードバンクにいがた



ふーどん通信 No.5 2015年10月秋号

発行：フードバンクにいがた事務局

〒950-0965 新潟市中央区新光町6-2

Tel 025-384-4466 Fax 025-384-8224

長岡センター Tel 090-2142-6119

~~~~~

秋深し、隣は何をする人ぞ。私は、ボラをする人ぞ。  
よりおもしろく！ よりひろく！

~~~~~

食品のむだな廃棄と6人に1人が貧困を考える

～食の映画祭とトーク第2弾～

Waste not, want not.

9月27日(日)、新潟駅前ガレッソホールに於いて映画+トークイベント「もったいないと貧困について—社会貢献と社会福祉の実態と提言」が行われ、約80人が集まりました。これは、新潟ろうきん財団などが開催した「2015にいがたワーク&ライフフォーラム」のセッションの一つとして参加したものです。

上映した映画は「JUST EAT IT.」。食品の破棄問題に関心を持ったカップルが、6ヶ月間、破棄される食品だけで生活にチャレンジする様子と、生産者、食品売り場、レストランなどの現状を、さまざまな統計データを変えて紹介。需要と供給のアンバランスから生まれる、現代人の食生活のあり方や、破棄される食品の4割は一般家庭から出ていること、値崩れを防ぐために農作物の過剰分を破棄せざるを得ない生産者の苦悩なども描いています。面白かったのは、チャレンジャーの男性が太ってしまったことです。これは、捨てられる食品の種類に偏りがあるからです。

上映後は、新潟お笑い集団 NAMARA 代表の江口歩さん、新潟県立大学村山伸子教授、NPO 法人女のスペース・にいがたの佐藤志津事務局長、新潟日報論説編集委員の木村隆さんら4人が、食品問題や貧困問題についてトークセッションしました。

廃棄を想定した上での食品価格の設定や、過剰に賞味期限にこだわる消費者側の意識など、食品廃棄問題に潜む課題を共有。貧困問題については、パネリストの実践経験を交えながら、生活困窮者が複合的な問題を抱えているケースが多いことや、子どもの教育、支援制度のあり方など、国の施策の問題点や不十分さを指摘する声もあり、困窮問題への関心の高まりを反映した内容となりました。今回、江口さんは、救出食品（まだ食べられるのに捨てられる予定の食品を助けるという意）の低価格コーナーを利用者登録制で作ったらどうかとか、うちの芸人に新潟版「JUST EAT IT.」をやらせてみようかなど話題を引っ掛けてくれて参加者から笑いを誘っていました。



交流会 ～ 食べ残しゼロにチャレンジ ～

「2015 にいがたワーク&ライフフォーラム」の交流会で「食べ残しゼロ作戦！」にチャレンジしました。多くの参加者から良かった、今後も継続して欲しいなどの評価をいただくことができました。実施に当たりホテル側との事前打合せでは次の3点を要望しました。①熱々の料理でなくて良いので、乾杯から30分以内に料理を出し終える。②品数を1品減らして料理の素材に充ててもらおう。③和・洋・中華が混じって構わないので食べきれぬ量と種類の料理にする。当初担当者は困った様子でしたが、料理長と協議して全て条件通りに用意して頂きました。食品ロスの現状を分かり易く伝えるビデオを上映し、食べ残しゼロ作戦の趣旨説明を行い、最初の20分間は席を立たずにまずしっかりと食べることを皆さまにお願いしました。多くの方が従来から宴会の食べ残しに問題意識を持っており、交流会に参加した330人が「食べ残しゼロ作戦」に積極的に協力してくださり、無事に作戦成功！で終了できました。



収穫の秋！trickなしでtreatしてくれて、ありがとう！！

新潟医療福祉大学 伍桃祭で

フードドライブ 10月12日（月）
新潟医療福祉大学ボランティアセンターの協力を
頂きました。



新大祭でもフードドライブ 10月17日（土）

新大学生ボランティア本部「ボランち」が新大祭模擬店内にてフードドライブ（FD）をしました。

新大「ボランち」は、前年に引き続き今年の新大祭でもFDを自前でしていただきました。バックのイラストは「ボランち」のつくったチラシのもの。

フードドライブは食品の寄付を受け付ける活動です

活動2年目の長岡センターから

4月から9月までの活動概要は次の通り。

- ・フードドライブの開催回数 17回
- 主な開催場所：ながおか医療生協、長岡市社会福祉協議会、高齢者大学、ボランティア大学、長岡市社協栃尾支所、メーデー6ヶ所（連合中越）。
- ・主なPR活動をした所：長岡大学ゼミで講演、長岡市すこやかもしび祭り、赤城コマンド植樹祭、長岡市社会福祉協力校推進会議（小・中学校先生）、連合中越役員会。

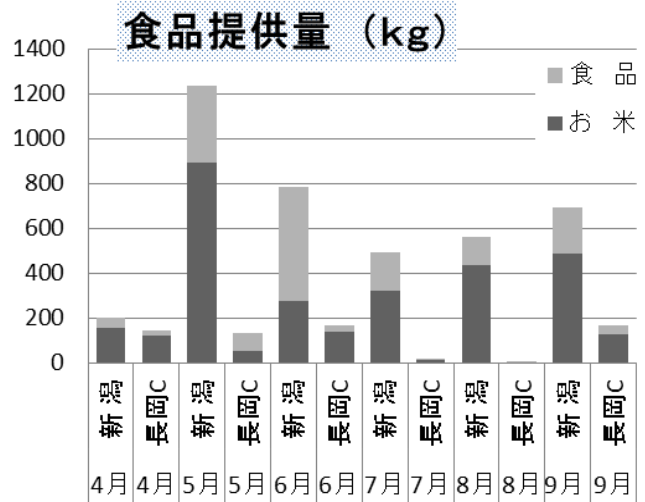
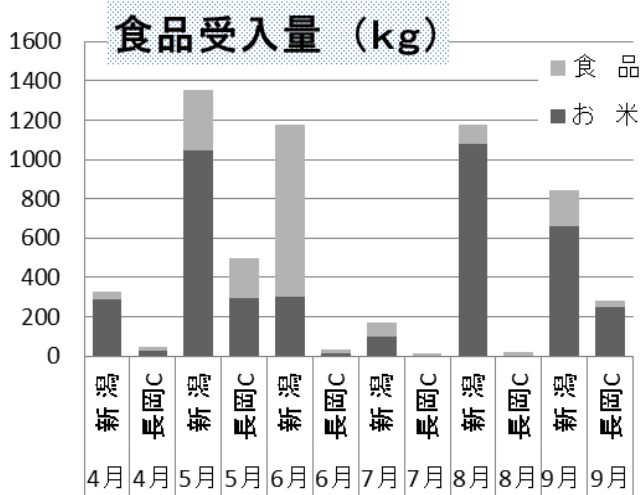
左写真は、食品提供先の食事会にセンター長が招待され、子どもたちと交流した時のもの。この様に寄贈元や提供先との親密な交流を大切にしています。

お忙しい中お越し下さり、ありがとうございました。
おかげさまで賑やかな食事会となりました。
今後とも御理解・御協力よろしくお願いたします。

4月から9月までの食品受入・提供の状況

Waste not, want not.

現在、フードバンクにいがたでは新潟市と長岡市に拠点があります。それぞれの拠点で集めた食品は、それぞれの拠点で抱えている登録施設に優先的に提供しています。そんな訳で食品受入・提供のデータは別々に表示します。



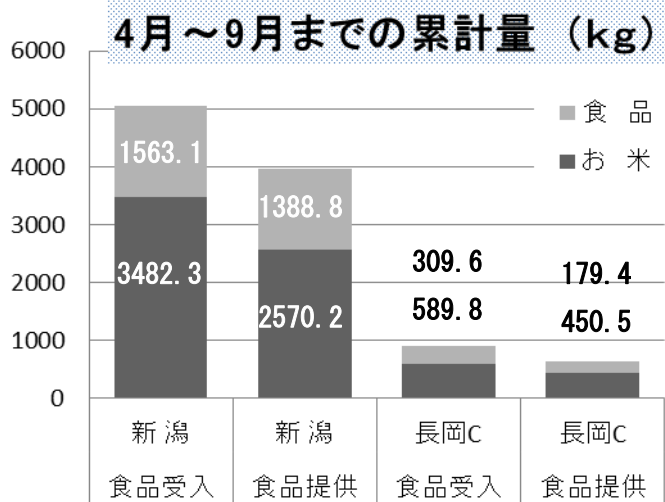
食品受入

- ・お米は、新潟は5月(1049.2kg)と8月(1076.3kg)に、長岡cは5月(295.8kg)と9月(249kg)に多量の寄贈があった。お米は主食になり、新潟は米どころなので、施設からの要請にいつでも答えられる備蓄を確保したい。そのためにはまだ安心できる状況ではない。
- ・米以外の加工食品が常に品薄状態である。特に、乾麺、レトルト食品、子どもに喜ばれる菓子類がいつも足りていない。

— 大口の食品寄贈処の確保に苦慮している。どこが寄贈してくれそうか皆様の情報提供をお願いします。

食品提供

- ・食品提供先は、4月末の43団体から9月末現在で56団体に増加。
- 施設側が、フードバンクに対してどんな食品提供のあり方を望んでいるのか、またあらためて確認が必要になって来ている。



市議の過半数が会員に



今年に入り、新潟市議の加入が相次ぎ、議会51人中28人が個人会員となっていました。4月からの生活困窮者自立支援制度の開始や、子どもの貧困問題がマスコミでも頻繁に取り上げられ、困窮問題解決への取り組みに、議員の中でも関心が高まっているようです。

阿賀野市粹虎卵会様より大量の寄贈

10月17日(土)
ありがとうございました。



こんな支援も

10月、東京池袋の路上生活者支援をする団体から緊急要請があつて米40kgの提供をした。人づてを頼つての支援要請であり、現在米に余裕があることからこの要請に答えた。礼状には、野球ボールくらいのおにぎりを手に取つた路上生活者が「おっ、今日は白米おにぎり」と久しぶりの白米に喜ぶ夜だつたとあつた。

メジャーになりたいフードンですう。なんか最近メジャーをバックにマイナーな名前の耳の長いキャラが出て来ましたが、間違われぬか心配ですう。



◆今後のフードドライブの予定 ◆

- 11月10～20日 ながおか医療生協（期間常設）
 - 11月10日（火）10:00—12:00 江南区社協福祉センター
 - 11月14日（土）9:30—13:00 万代シネウインド
 - 11月14日（土）10:00—12:00 北区社協健康老人センター
 - 11月20日（金）10:00—12:00 南区デイサービス「うすい」
 - 11月20日（金）10:00—12:00 南区社協福祉センター
 - 11月21日（土）10～14 JA新潟市きらきらマーケットいくとびあ食花
 - 11月27日（金）10:00～12:00 東区区役所内社会福祉協議会
 - 11月28日（土）10:00—12:30 新潟市「市総合福祉会館」
 - 12月10～20日 長岡市社協（期間常設）
 - 10月1日～常設 中央区社会福祉協議会さま業務時間内
 - 10月1日～常設 中央区西堀よろつ to ローサさま業務時間内
- ☆上記の場所は毎月開催してるフードドライブです！☆

フードバンクにいがたミニ講話会のご案内

12月7日（月）、14時から17時30分、新潟駅前の万代市民会館で羽賀友信、村山伸子評議員、川本健太郎運営委員のミニ講話があります。得意分野のお話が聞けます。皆様の参加をお待ちしています。



♡ご協力 ありがとうございます♡

27年度9月現在 会員団体・個人（敬称略・順不同）

- ・阿賀野市社会福祉協議会 ・オフィスサポートきすな ・自立援助ホームたいむ ・新潟県労働金庫 ・燕市
- ・ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟 ・NPO 法人女のスペースにいがた ・（一社）新潟県労働者福祉協議会
- ・新潟県総合生活協同組合 ・全農林労働組合新潟分会 ・石山味噌醤油（株） ・菊水酒造（株）
- ・（一財）新潟県ろうきん福祉財団 ・情報労連新潟県協議会 ・日本郵政グループ労働組合新潟連絡協議会
- ・UAゼンセン原信労働組合 ・連合新潟 ・NPO法人スマイルサポート新潟 ・日本労働組合総連合会新潟県連合会
- ・ワーカーズコープ北陸信越事業本部 ・新潟県高度情報社会生活支援センター ・新潟市公明党
- ・自由民主党新潟県第一選挙区支部 ・（株）アートグラフィック新潟 ・連合中越地域協議会 他 ・個人会員 93名

26年度4月～ 食品寄贈団体・企業（敬称略・順不同）

- ・ささえあい農場・阿賀野市社会福祉協議会・新潟県労働金庫・石山味噌醤油株式会社・大和ハウス工業株式会社
- ・JP 労組ユースネットワーク・五泉市役所 ・粋虎卯会
- ・ワーカーズコープ新潟事業所・角利産業（株）・新潟市他

27年度11月1日現在 受入施設・団体（敬称略・順不同）

- ・地域活動C石山 ・ライフデザイン ・女のスペースにいがた
- ・新潟天使園 ・スペースひなた ・たいむ ・SCLLC
- ・ささえあいコミュニティ生協新潟 ・NPO ピュアはーと
- ・FLIP ・NPO 子どもセンターほると 等の56団体

この他、寄贈いただいた一般家庭の皆様、生産農家の皆様、フードドライブを開催して下さった皆様、支援をいただいた会員の皆様に改めまして、感謝申し上げます。ありがとうございました。

農家の方からお米・人参・サツマイモ・たまねぎ寄贈も

万代シネ・ウインドでフードドライブ開催